

事業所名

児童デイサービス・アトラス宮崎うりゅうの

支援プログラム

作成日

令和 8年

5月

22日

法人（事業所）理念		「明日へ！ トライする！」をテーマに「遊び」を通して、精神的、身体的機能を最大限に伸ばし、将来社会的自立が出来るようになることを目標とした一人ひとりの発達段階に合った内容を考えて、身近な自立、運動、認知、言葉、社会性など、自立を目指した生活習慣の獲得を目指していきます。				
支援方針		「明日へ！トライ！」を合言葉に子どもたちが、いろいろな経験をし「できた」「分かった」の成功体験を自信に変える事が出来る支援を心掛けています。また異学年の友達やスタッフと関わりながら、子供たちが安心して相談できる「居場所」として過ごせるような事業所を目指しています。				
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無
		10時	0分から	19時	0分まで	○あり なし
本人支援	健康・生活	・来所してからの流れ、手洗いうがい・消毒・検温を済ませる。一連の流れが苦手な児童には、声掛けやホワイトボードを使ったチェックリストなどを使用し視覚支援を取り入れながら、自然と流れが、身につくようにサポートしています。 ・出来たことを家庭や学校と共有しながら、褒めることで自信に繋がるようサポートしています。				
	運動・感覚	・ストレッチや体操、体幹トレーニング、公園での活動、プールや川などでの水遊びを活動に取り入れています。その中で友達との関わり方やルールの理解も支援の一つとしています。 ・工作や手芸、箸、はさみの使用による微細運動にて一人一人に合った支援方法を取り入れています。 ・姿勢保持や体の動かし方の支援も行っています。				
	認知・行動	・スケジュール表や絵カードを用いて活動の見通しが分かるよう支援を行い、個別活動では一人一人の特性に合わせた支援・集団活動ではルールのある集団遊びやゲーム活動を取り入れています。 ・感情表やカードを用いた気持ちの理解と表現の支援を行っています。 ・買い物練習や外出活動を通した状況判断の練習を行っています。				
	言語 コミュニケーション	・「おはようございます」「さようなら」「ありがとうございます」など、スタッフがお手本となり一人一人の表現方法で挨拶が自然と身につく事ができるように心掛けています。 ・子供たちの発言をしっかり受け止め、表情や表現を見て思いを受け止めやりとりに繋がるよう言葉掛けを大切に支援していきます。				
	人間関係 社会性	・個別活動や遊びを通して友達同士の触れ合いができ、遊びを共有したりおもちゃの貸し借りなど楽しみながら関わりを持つことが出来るよう支援していきます。 ・長期休みならではの見学・体験活動を通して社会のルールやマナーを学び、人との関わりを楽しみながら社会性や協調性を育ていけるよう支援していきます。 ・様々な遊びを用意し、好きな事を見つけ余暇を楽しむことが出来るようサポートしていきます。				
家族支援		・送迎の際や連絡帳（HUG）にて、アトラスやご家庭の様子を情報交換していき、相談や悩み事等も職員間で共有して解決策や助言を提案していきます。			移行支援	・必要に応じて、学校等と連携し支援内容や支援方法を共有をしていきます。
地域支援・地域連携		・連携会議を適宜開催し情報収集、役割分担などについて話し合いを行っています。			職員の質の向上	・外部研修への参加や内部研修等を行い、支援方法等を検討し改善を行いながら職員の支援の質を高めて行きます。
主な行事等		・季節、行事を感じられる活動を取り入れています。（進級 こどもの日 七夕 夏祭り ハロウィン クリスマス お正月遊び 節分 ひな祭り お誕生会など） ・防犯訓練等で交番の警察官や鑑別所の所長さんをお招きし、犯罪や不審者などの訓練を開催しました。				